



今日は、園まつりの少し前のお話です。

自分の作品を展示するお部屋にお引越させると、年中のお兄さんやお姉さんと出会いました。

お兄さんお姉さんも作品を作っていて、その作品を一生懸命紹介してくれます。

画像は、その時の一枚。このお兄さんの姿がいいでしょう。全身から、特にその手先から思いが伝わってくるようです。一生懸命作った作品を小さいお友達に見せてあげようとする時に、こういう仕草になるのですね。年少のみんなは年上の友達の思いに思いに包まれ、その姿から気持ちを感じたのではないかな、と思います。

嬉しかったな、優しくかったな、あたたかかったな…お兄さんやお姉さんと関わって感じた気持ちが、いつか小さいお友達と関わるときのみんなの姿につながるのでしょうか。

こやぎ組担任